

1

そんがいばいしょう
「損害賠償」について知ろう

(1) 自転車事故をおこしたA君はどうなったでしょう。○をつけましょう。

塾の帰り道、A君は自転車を運転していました。暗い中、急いで帰ろうとスピードを出していました。交差点で、歩いていたおばあさんとぶつかってしまいました。おばあさんは、頭を強く打って、意識がもどりません。



こころ はんせい
心から反省し、あやまってゆるしてもらった。

さいばん くん おとな
裁判になり、A君が大人になるまで自転車に乗ってはいけないことになった。

さいばん くん かぞく かね しほら
裁判になり、A君の家族がお金を支払うことになった。

事故を起こして人や物を傷つけてしまったときは、事故を起こした人が責任を負い、相手にお金を支払わなければいけません。これを、「**損害賠償**」といいます。

よ
読みましょう

自転車事故で損害賠償の金額が高かった例 9,521万円

小学生が自転車で道路を走行中、歩いていた女の人とぶつかった。女の人は頭に大ケガをして、意識が戻らない状態となった。(2013年)



2

そんがいほけん
損害保険について知ろう

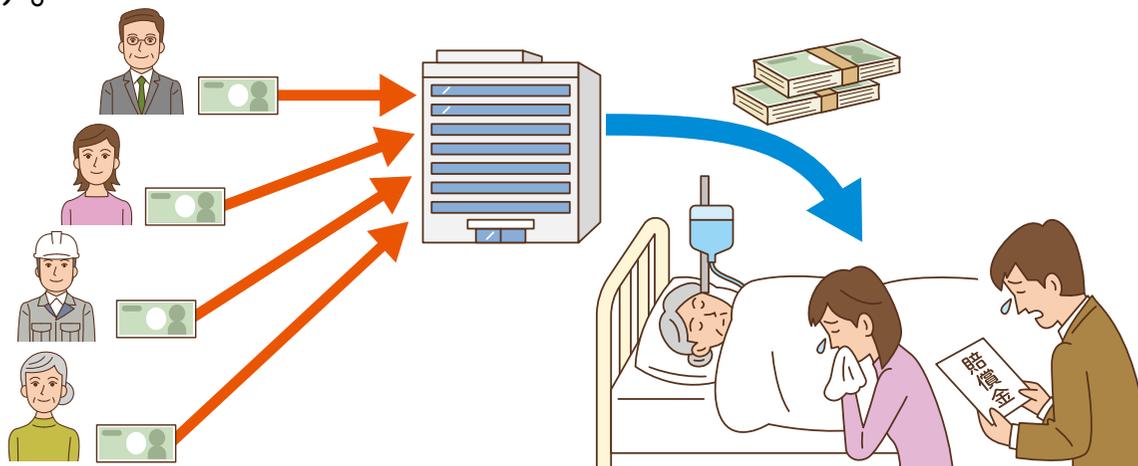
(1) 保険料・保険金の言葉を () に書きましょう。

損害保険は、多くの人からお金を集めて、万が一の事故や災害にあった人のために、集めたお金を支払うしくみです。集めたお金のことを (**保険料**) といいます。

保険料を支払っていて、事故や災害にあった時、保険会社から支払われるお金を (**保険金**) といいます。

よ
読みましょう

損害保険に入っていれば、万が一事故を起こして高い賠償金が必要な場合でも、保険会社からの保険金で支払うことができます。



3

損害保険の種類について知ろう

万が一の事故や災害に備えるために、みんなで支え合う損害保険がたくさんあります。線で結びましょう。



しょうがいほけん 傷害保険

かさいほけん 火災保険

じどうしゃほけん 自動車保険

じしんほけん 地震保険

読みましょう

私たちの身の回りには、地震や台風、大雨など自然による災害、交通事故や子どもにかかわる犯罪などがふえています。安全について考え、自分の身の安全を守る力をつけましょう。

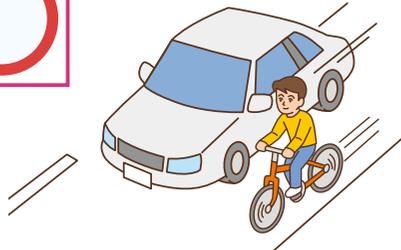
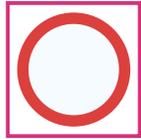


ぼうさい探検隊手引き

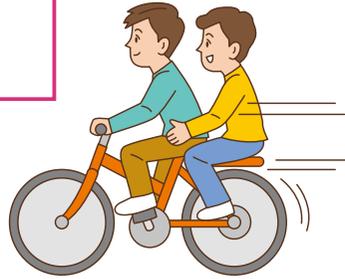
4

そんがいばいしょう
「損害賠償」について知ろう

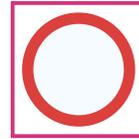
じてんしゃ あんぜん の かた
自転車の安全な乗り方に○をつけましょう。



しゃどう ひだりがわつこう
車道を左側通行



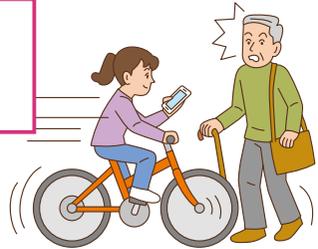
ふたりの
二人乗り



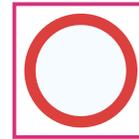
ほこうしゃゆうせん
歩行者優先



あめ ひ
雨の日はかさをさす



み ながら 走る
スマホを見ながら走る



ヘルメットをする

よ
読みましょう

じてんしゃじこ ぶ
自転車事故が増えています。
ひょうごけん
兵庫県では2015
ねん がつ ぜんこく はじ
年10月から全国で初めて
じてんしゃじこ そな ほけん
自転車事故に備える保険
はい
に入ることが「義務化」
ほか じちたい どう
され、他の自治体でも同
よう じてんしゃじこ たいおう
様に自転車事故への対応
すす
が進められています。



おぼえようキーワード

そんがいばいしょう
損害賠償

そんがい ほけん
損害保険

ほけんりょう
保険料

ほけんきん
保険金

じてんしゃじこ そな ほけん
自転車事故に備える保険

